

# 2010年 第5回全国大会

A-〇〇 : アカデミックセッション    B-〇〇 : 行政セッション  
 C-〇〇 : 企業セッション                D-〇〇 : 民間セッション

## ポスターセッション1 アカデミックセッション1 (7月17日11:00~12:00)

A-1	日本の首都圏で日最高気温40.9℃を記録した極端な猛暑の形成メカニズム	○高根 雄也, 日下 博幸
A-2	大阪平野におけるヒートアイランド緩和に関する研究 —周辺山地からの冷氣下降流と河川沿いに吹く海陸風の効果について—	○井戸康介, 宮崎ひろ志
A-3	夏季大阪平野の海風進入状況に関する研究 衛星データを用いた積雲分布図による海風前線位置の推定	○木村泰士, 宮崎ひろ志
A-4	複雑な地形を有する中小河川流域内市街地におけるクリマアトラスの作成 —横浜市保土ヶ谷区和田町地区を対象として—	○池田 絢, 田中 貴宏, 吉田 聡, 佐土原 聡
A-5	東京都区部におけるサクラの開花日を用いた都市気候環境の評価	○松本 太, 三上 岳彦, 福岡 義隆
A-6	年間測定データに基づく郡上八幡の気候分布	○石田勝美, 堀越哲美
A-7	MICROCLIMATE OBSERVATION ON MEIJO PARK AND ITS NEIGHBOURING BUILT UP AREA LOCATED AT THE CENTER OF NAGOYA CITY	○Philip OKELLO, Tetsumi HORIKOSHI
A-8	街路形態が街路空間の風通し環境に及ぼす影響に関する研究	○山田 俊明, 増田 恭大, 竹林 英樹, 森山 正和
A-9	街路形態が街路空間の放射熱環境に及ぼす影響に関する研究	○村田 知之, 竹林 英樹, 森山 正和
A-10	異なる地表環境における気温の鉛直プロファイル	○増田 仙一, 酒井 敏, 中村 美紀, 飯澤 功
A-11	打ち水イベントでの計測方法と散水効果	○鍋島 美奈子, 西岡 真稔, 中尾 正喜, 藤井 剛, 山谷 史
A-12	サツマイモを活用した屋上緑化の建物利用用途別効果の検証	○榎元 慶子, 古市 裕子, 園山 美早紀, 加藤 温, 織田 隆史, 合田 寛, 西村 伸也
A-13	生育環境の異なるコケ植物の熱・水収支に関する夏季屋外実験	○円井 基史
A-14	凹凸形状を有する建物外皮素材の日射反射指向性評価に関する研究	○美濃部 和也, 木下 進一, 吉田 篤正
A-15	アルコール水溶液を用いた空調室外機の凝縮温度制御に関する研究	○西村 伸也, 西浦 紳太郎, 三吉 直也

A-〇〇 : アカデミックセッション    B-〇〇 : 行政セッション  
 C-〇〇 : 企業セッション                D-〇〇 : 民間セッション

## ポスターセッション2 アカデミックセッション2 (7月17日15:15~16:15)

A-16	首都圏における都市と降水の関係 -領域気候モデルWRFを用いたアンサンブル気候実験-	○日下 博幸, 縄田 恵子
A-17	土地利用変化に伴う都市域地上気温の上昇に関する数値シミュレーション	○青柳 暁典, 萱場 亙起, 清野 直子
A-18	都市域の気温鉛直分布の特徴と乱流拡散係数	○河野 仁, 湯浅 早希, 青木 智和
A-19	ソメイヨシノの開花日と航空機MSSデータをもとに作成した気温分布の関係性	○多田 裕樹, 村上 暁信
A-20	自転車移動実測によるヒートアイランドの実態詳細調査	○橘高 康介, 宮崎 ひろ志
A-21	実測と都市環境気候図による長野市市街地の微気候の把握	○須賀 達也, 高木 直樹, 浜田 崇
A-22	長野市街地における実測及び数値シミュレーション解析による屋外熱環境の検討	○名本 祐太郎, 高木 直樹, 藤原 耕平
A-23	GISをプリ処理に用いたまちづくりにおける熱環境予測のための行政支援ツールの開	○中大窪 千晶, 梅干野 晁, 佐俣 満夫, 小倉 智代
A-24	3D GISによる熱環境に配慮したまちづくりのための環境情報の可視化システムの開発	○佐藤 理人, 梅干野 晁, 浅輪 貴史
A-25	緑化による熱環境影響評価のための春季実測	○井原 智彦, 山田 耕治, 村山 和義, 川口 雅幸, 山口 和貴
A-26	樹種が異なる屋上緑化植物のヒートアイランド緩和効果に関する実測研究 樹種別ヒートアイランドポテンシャルの算定	○橋田 祥子, 本田 友美, 吉崎 真司, 加治屋 亮一, 酒井 孝司
A-27	保水性及び蒸発特性に優れたセラミックスによる防暑効果に関する研究 その1 セラミックスの特性	○金谷 学, 山崎 政希, 藤中 恵都子, 嶋津 季朗, 大橋 哲二, 加藤 菜穂子, 堀越 哲美
A-28	保水性及び蒸発特性に優れたセラミックスによる防暑効果に関する研究 その2 表面における熱収支	○山崎 政希, 金谷 学, 藤中 恵都子, 嶋津 季朗, 大橋 哲二, 加藤 菜穂子, 堀越 哲美
A-29	自然植生リサイクル材料(ヨシズ)の遮温・保温効果に関する実験 — スレート屋根にお ける実験結果 —	○井尾 匡志, 長谷川 昌弘, 佐藤 真奈美
D-3	ヴァーチャル空間を応用した事務所	○上田 晃義

A-〇〇 : アカデミックセッション    B-〇〇 : 行政セッション  
 C-〇〇 : 企業セッション                D-〇〇 : 民間セッション

### ポスターセッション3 アカデミックセッション3 (7月18日9:30~10:30)

A-30	メソ気象モデルWRFを用いた大阪地域の都市化による高温化の影響評価 潜在自然植生の概念を用いて	○北尾 菜々子, 森山 正和, 竹林 英樹, 田中 貴宏
A-31	大阪地域におけるヒートアイランドの生活への影響の地域分布に関する研究	○高 正明, 森山 正和, 田中 貴宏, 竹林 英樹
A-32	都市気象観測のための新型係留気球の開発と設計	○中村 美紀, 酒井 敏, 小野 耕作
A-33	都市キャンピーモデルの国際比較に参加して	○近藤 裕昭
A-34	ASTERを用いた地表面温度と気温の関係およびそれらの都市緑地との関連性について	○浜田 修子, 太田 岳史
A-35	金沢市における緑地の変遷および夏季夜間の冷気流に関する研究	○北原 俊史, 円井 基史, 高木 直樹
A-36	農山村集落の避暑地としての熱環境評価	○豊川 尚, 橋本 剛
A-37	航空機リモートセンシングとCFDによる水田地帯の小都市に形成される微気候の解析	○浅輪 貴史, 梅干野 晁, 吉田 多聞, 高田 真人
A-38	海風方向の広幅員道路における風環境に関する研究	○渡辺 梓, 竹林 英樹, 森山 正和
A-39	天空率と土地被覆の違いが東京郊外の気温に与える影響	○寺澤 恭介, 太田 俊二
A-40	夏季と冬季での熱環境の違いにみる江戸時代後期の江戸町屋敷の空間特性	○高田 真人, 梅干野 晁, 村上 暁信
A-41	単木落葉樹の季節変化を考慮した日射遮蔽に関する数値解析 -緑化空間の熱放射・光・紫外線環境設計支援ツールの開発-	○熊倉 永子, 中大窪 千晶, 梅干野 晁
A-42	経年変化による保水性舗装のヒートアイランド抑制効果について	○高木 了平, 鳴海 明, 佐々木 昌美
A-43	過冷却度の調節による相変化材の蓄熱機能改善	○平野 聡
A-44	赤外線熱画像から見る壁面緑化の表面温度低減効果について	○吉広 祥子, 堀越 哲美, 渡邊 慎一

A-〇〇 : アカデミックセッション    B-〇〇 : 行政セッション  
 C-〇〇 : 企業セッション                D-〇〇 : 民間セッション

#### ポスターセッション4 行政・企業・民間セッション(7月18日10:45~11:45)

B-1	大阪市の「風の道」に関する取組み	○鬼頭 敬一, 佐崎 俊治, 合田 寛, 榎本 泰孝, 榎元 慶子
C-1	都市気象・エネルギー連成シミュレーションを活用した環境配慮型まちづくり —省 CO2 集合住宅の検討—	○山口 和貴, 井原 智彦, 遠藤 康之
C-2	光触媒を塗布したテント倉庫への散水による冷却効果 その1 実測概要と膜表面・室内温度	○吉野 達矢, 親川 昭彦, 中田 貴之
C-3	光触媒を塗布したテント倉庫への散水による冷却効果 その2 グローブ温度と蒸発特性	○親川 昭彦, 吉野 達矢, 中田 貴之
C-4	遮熱塗装鋼板の開発と商品化 ふっ素型への応用	○那須 秀明, 壺岐島 健司, 白垣 信樹, 金井 洋
C-5	国産材を活用したヒートアイランド対策 —都市建物の屋上及び壁面を熱処理木材で被覆した場合の熱環境改善効果—	○荘保 伸一, 梅本 敬史, 吉田 篤正, 水野 稔
D-1	ヒートアイランドの誤解に関する一見解	○堀越 哲美
D-2	屋敷林の保全を目的とした砺波散居に形成される微気候の可視化	○小高 典子, 梅干野 晁